

# ふれあい・いきいきサロン 「ネクストステップ」

～幅広い選択肢でセカンドハッピーライフ～

熊本県立大学 西森ゼミ  
高齢・医療PJ 豆乳ヨーグルト

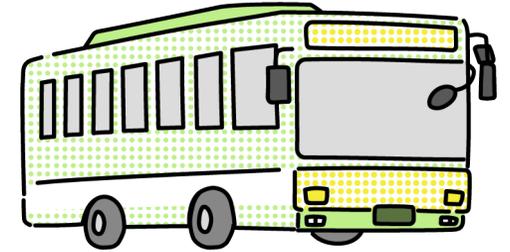
泉夏鈴 金森果歩 島本ひろ乃 中山さくら



# 熊本市の理想の姿

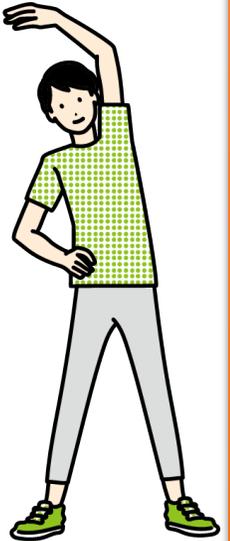


地域間のつながりを大切にする街



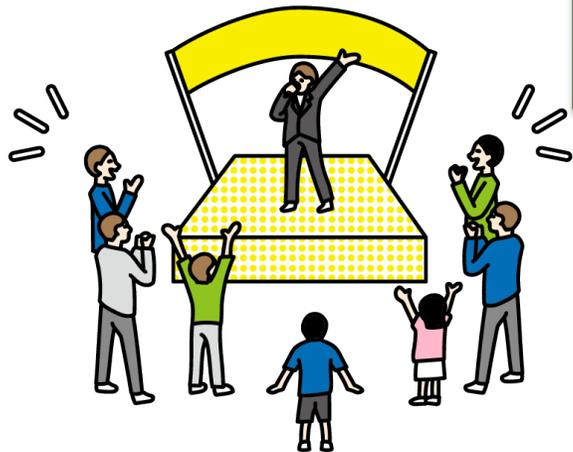
生涯を通じて生きがいを持てる街

生涯安心して暮らせる街



何歳になっても活躍できる街

健康を推進する街



公共交通機関が充実した街



# 地域の方からこんな声を聴きました



ある自治会長

団地の中でも、活動に参加する人が決まっておる。もっといろいろな人に地域のイベントに参加してもらいたいのう。

地域活動と一緒にいく友達が欲しいわ。  
一人じゃ参加しにくいの。



高齢者サロン  
参加者



ある民生委員

住民同士がバラバラの方向を向いているように感じます。  
近隣の住民同士で協力して生活していきたいです。

## 住民同士のつながりが希薄化している



# 地域社会の成熟化～これからの社会～

少子高齢化と人口減少→**連携・協働社会**

～**高齢者の存在**～

- 地域活動に**積極的**に参加している
- 行政から**意見**を求められる
- 地域の**重要な決定**をくだす存在



高齢者は地域の**中心的存在**になり地域活性化の鍵である

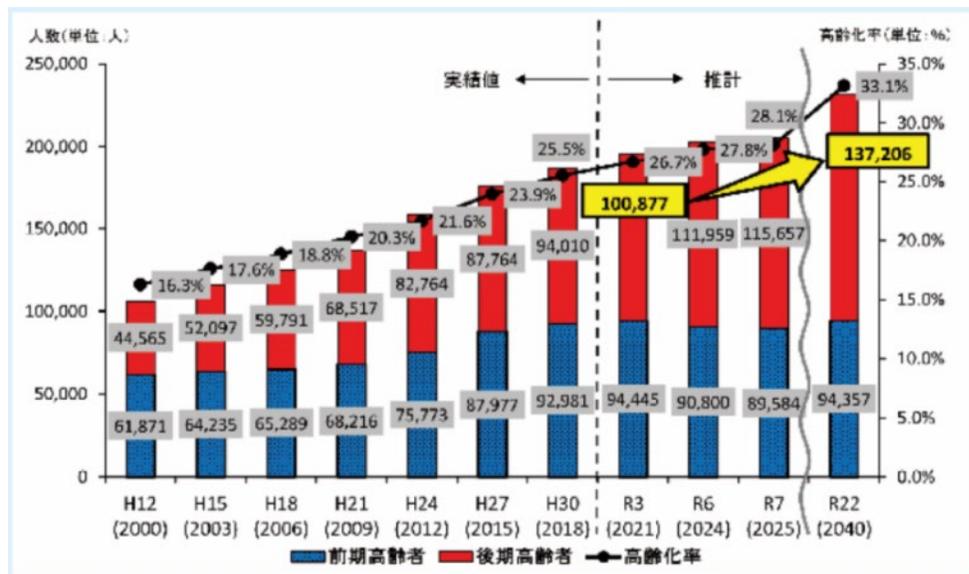
そこで高齢者の現状について注目した



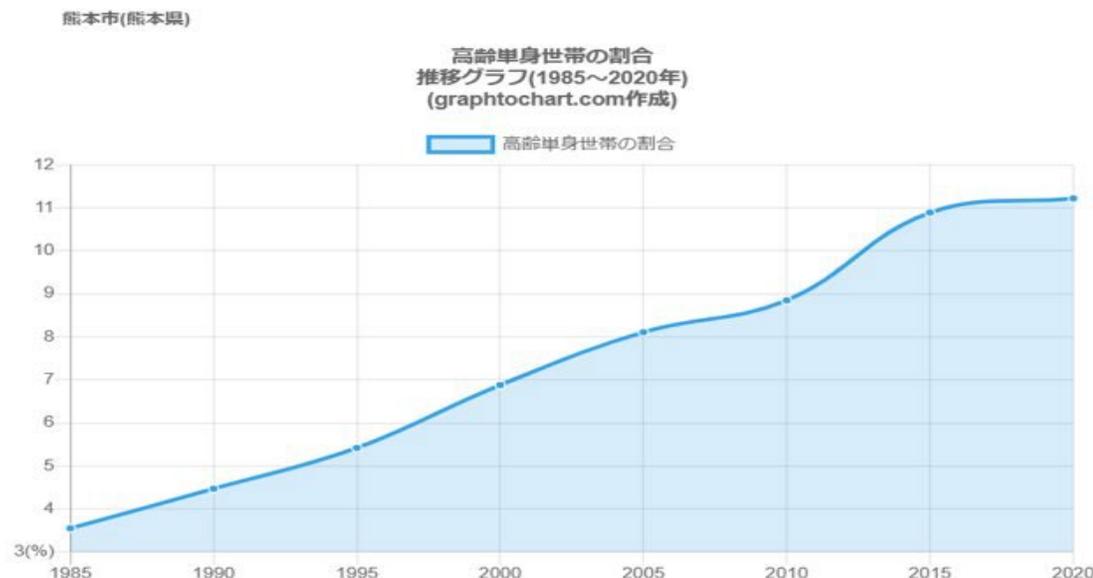
# 熊本市の高齢者人口の推移

2040年には、高齢者は約23万人になり、高齢化率 33.1%と予測。特に生産年齢人口や前期高齢者(65~74歳)が減少し、後期高齢者(75歳以上)数が急増していく。

熊本市の高齢単身世帯の割合は年々増加している。今後も熊本市の高齢単身世帯は増加していくと考えられる。



(出典) 第8期くまもとはつらつプラン (概要書)



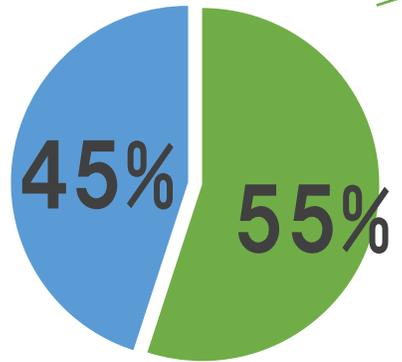
(出典) graphtochart (国勢調査・住民基本台帳を基に作成)



# 高齢者の現状

出典：内閣府 令和4年版高齢社会白書

将来地域で暮らし  
続けたいか



■ はい ■ いいえ

安心して住み続けるため  
住民同士の支えあい  
が必要

最期を自宅で迎えたい

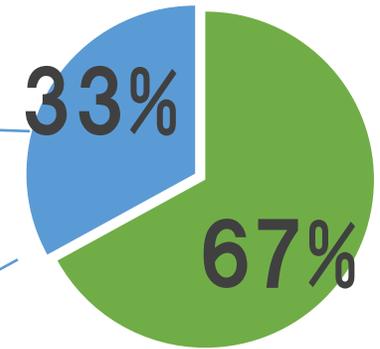
住み慣れた地域で長く  
過ごしたい

孤立を身近に  
感じている

趣味や友人との交流  
がない

住民同士のつながり  
が希薄化している

現在生きがいを感じているか



■ はい ■ いいえ

生涯、住み慣れた地域で暮らしたいと考えている高齢者は半数以上いるが  
約3分の1の高齢者は地域とのつながりに不安を感じている

高齢者が住み慣れた地域で安心して住み続けるためには日頃  
から地域間のつながりが必要



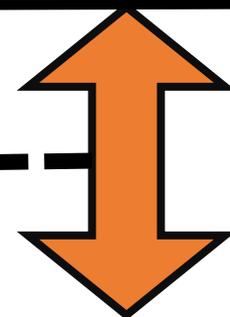
# 問題構造

## 目指す**熊本市**の姿

高齢者になっても**生きがい**を持ちながら**地域**で  
**安心して**暮らせる**熊本市**

- ・ 認知症が知らぬ間に進行し、近隣トラブルが発生する
- ・ 詐欺や犯罪などの、消費者被害の増加
- ・ 孤独死、孤立を感じる人の増加
- ・ 生きがいが喪失し、生活意欲が低下する

影響

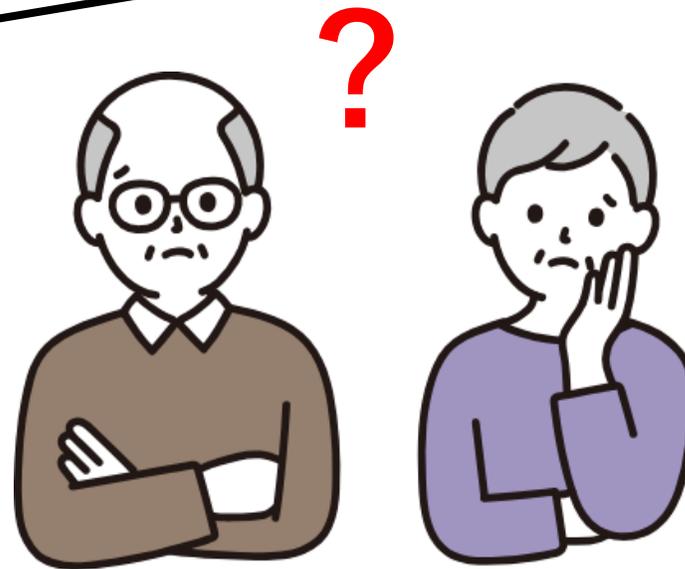
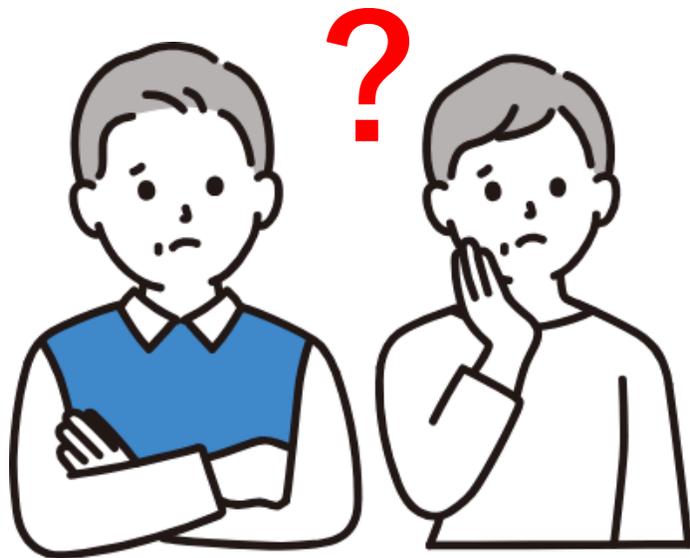


現状

- 地域のつながりに不安を感じている
- 単独世帯の増加
- 高齢者の社会活動への参加率の低下
- 高齢化率の増加

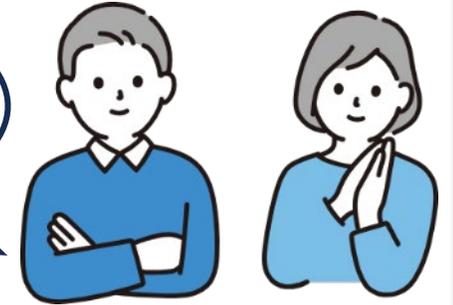


高齢者と地域のつながりを強いものにするためにはどうすればいいのだろうか



## 高齢者サロンの役割

毎日、楽しく、笑顔で  
日常生活が送れるような  
元気づくりを目指している！



住み慣れたまちで生き生きと過ごすことができるように地域の方々が集まり、おしゃべりや趣味などを通じて、日常の楽しみを共有したり、生活の中の困りごとを相談しあう、**地域のお茶の間のような場**

- 現在、熊本市内には664カ所のサロンが設置されている。
- 高齢者サロンは校区社会福祉協議会で運営されている。



# 高齢者サロンの現状

- サロンの活動の予定等を伝える手段が少ない
- 参加するきっかけがない
- 一人で新しく参加することが難しい
- サロンの活動を知らない人に知ってもらう機会がない
- 新型コロナウイルスによるサロンの活動の一時中止
- サロン運営者の担い手不足

多くの課題を抱えている!!

活動内容の  
マンネリ化

サロンの情報の  
共有不足

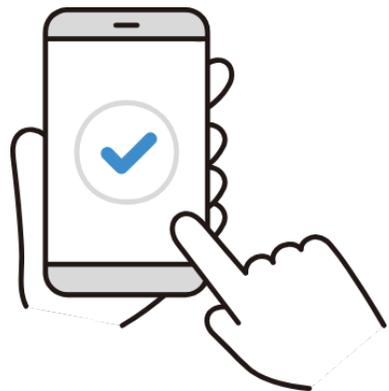
新規参入者が  
少ない

孤立している高齢  
者の参加が難しい



# 課題設定～課題解決の方向性～

- 住んでいる**地域以外**のサロンに参加するきっかけづくり
- 新規参入者**が参加しやすい環境づくり
- サロンの活動情報の**共有**を手軽に



高齢者



マッチング  
アプリ

高齢者と地域サロンを  
つなぐマッチングアプリ

好きな時に興味のある活動に気軽に参加できる**システムづくり**



# ふれあい・いきいきサロン 「ネクストステップ」

## 【コンセプト】

人と地域をつなげ、セカンドライフを生きがいあふれるものへ

## 【目的】

高齢者サロンでの活動を活発化させることにより、高齢者の孤立化が起こす社会問題を包括的に解決すること



# 4つの機能

① マッチング機能

② ネットニュース

③ チャット機能

④ バスの予約機能



# マッチング機能

- 現在の高齢者サロン情報発信  
回覧版、掲示板、友達の誘い  
→ 入手できる高齢者サロンの情報が限られる

すると...

- ・ 自身の興味がある活動がない
- ・ 参加できる日が限定される
- ・ 自身の住む地域のサロンにしか参加できない

高齢者サロンと高齢者の**マッチング**

= 期待される効果 =  
交流が広がる、新規参入者の増加



# チャット機能

- **高齢者サロン新規参入者への課題**  
サロンに知り合いがないため  
一人での参加を不安に感じる  
→参加者の固定化、新たな人に出会う機会がない

**サロンの参加者同士のチャット機能**  
事前に参加者同士がコミュニケーションをとれる  
ことで、初めてサロンに参加する人や不安に感じ  
ている人も気軽に参加することができる

**=期待される効果=  
新規参入者の増加  
他の地域の高齢者サロンにも参加しやすい**

初めまして。来週のサロンに

3月16日、11:12

初めまして。来週のサロンに  
参加する〇〇です。当日はど  
うぞよろしくお願いします。

4月6日、10:38

当日は何か準備していくものは  
ありますか？初めての参加で、  
勝手がわからなくて

4月6日、14:03

ちょっと確認します。

4月6日、15:14

場所は、演習室「8」です。

かほから、みんなに知らせてもらっ  
ていいですか？ よく気づいたね。

4月6日、16:16

承知しました！  
ありがとうございます！

4月6日、17:48

ありがとう、よろしく。



メッセージを入力



# ネットニュース

- 住んでいる地域のサロン活動に興味がない
- 他の地域のサロンの活動内容を報告することで**参加してみたい**と思うような活動が見つかる

各地域のサロン活動を報告  
**議事録**のようなイメージ

**=期待される効果=**  
新規参入者の増加、活動のマンネリ化解消、高齢者の新たな興味を引き出せる



# バスの予約機能

## ● 交通手段の課題

活動内容に興味のあるサロンがあってもそこへ行くまでの手段がない。公共交通機関から遠いサロンに行くことが難しい

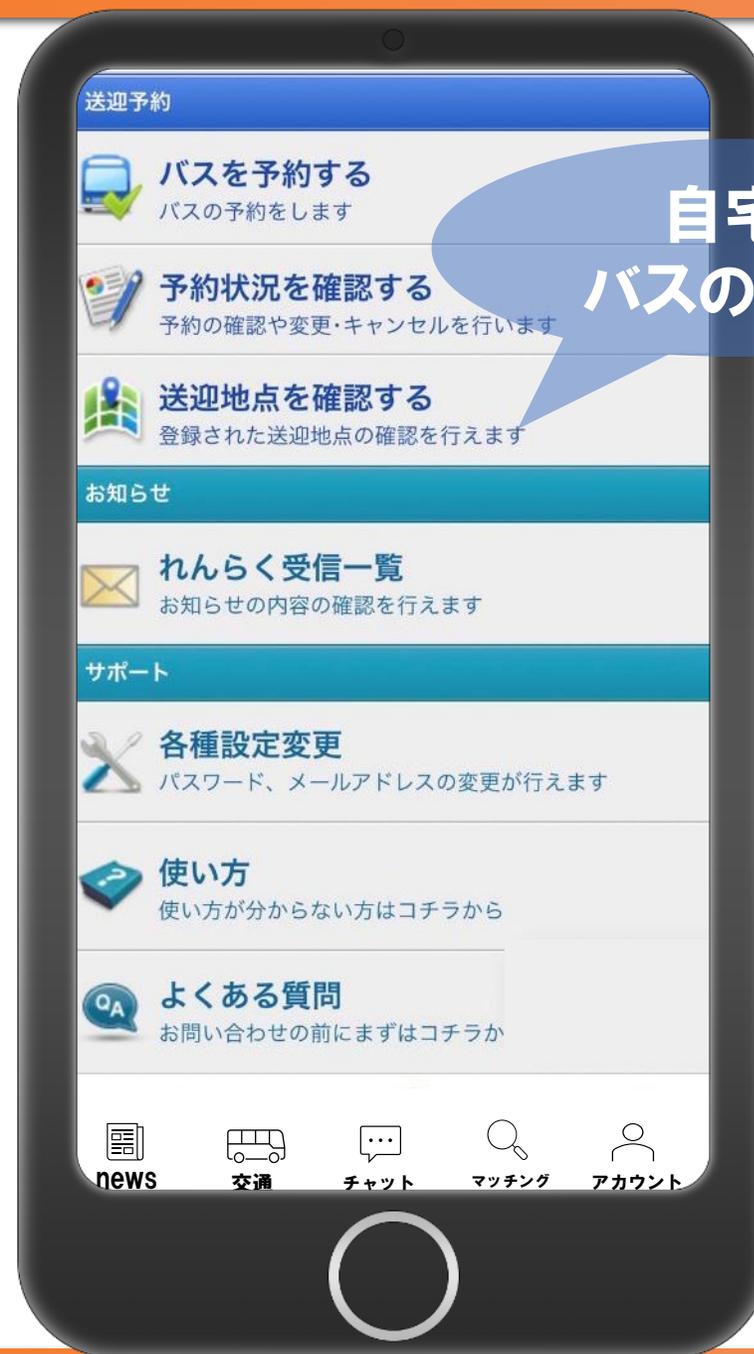


## アプリ内で**バスの予約機能**

自宅の住所を登録し、事前に時間帯を指定することで、バスに送迎してもらうことができる



**=期待される効果=  
高齢者の活動範囲が広がる  
活動意欲の上昇**



# 参考事例 ～チョイソコくまもと西南～

自宅近くの停留所から登録されているお店や病院等の間を、乗り合って送迎する  
**熊本市の乗合タクシー実証実践事業**

- 依頼があった時のみ走行
- 誰でも利用することができる
- 児童を対象とした「チョイソコくまもとキッズ」も行われている



ネクストステップの送迎バスに活用

広がる送迎サービス 新しい乗り合いタクシーが始まる！

チョイとソコまで、ごいっしょに

**チョイソコ**  
**くまもと西南**

熊本市 Kumamoto City | TaKuRoo | 熊本もとも中心。熊本トヨタ自動車 | AISIN





**高齢者の方はスマホやアプリ  
を使いこなせるのだろうか？**

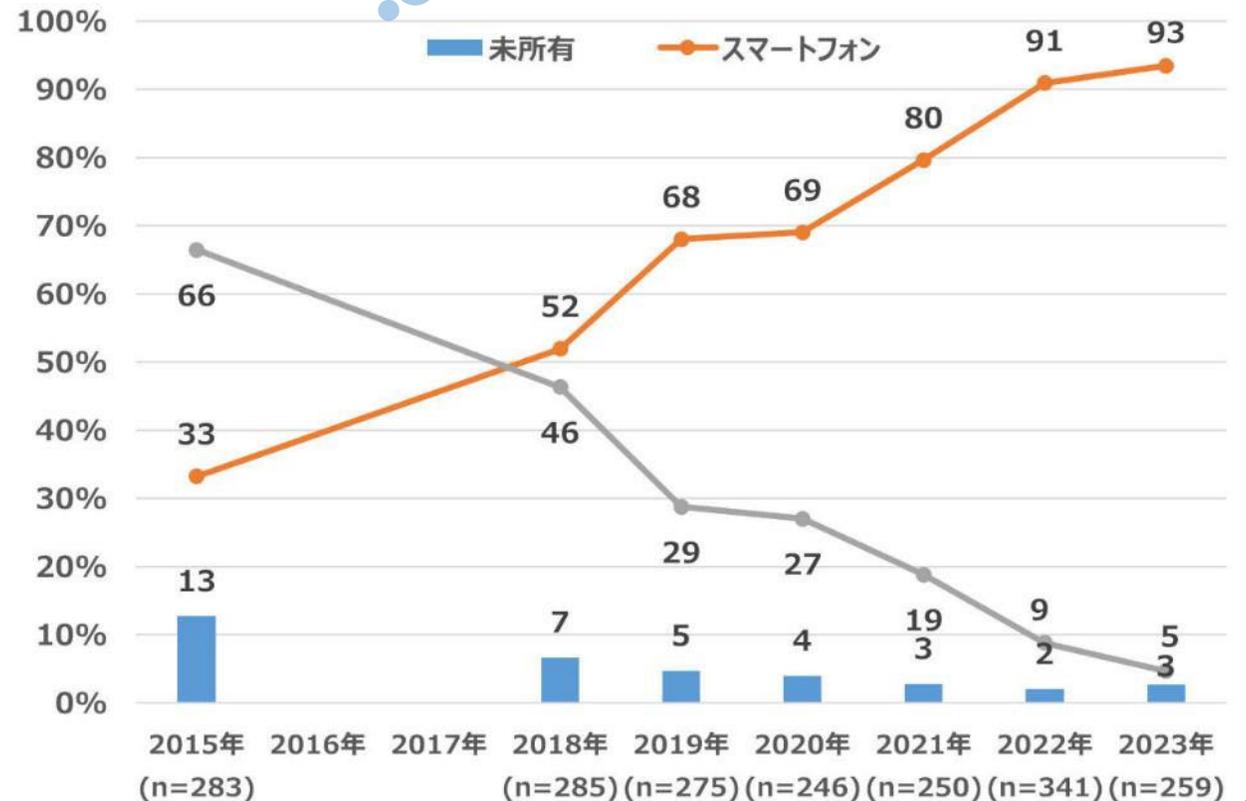


## ○高齢者のスマホ所有率

個人のスマートフォン所有率を見てみると、2018年から2023年にかけて高齢者のスマートフォンの所有率は52%から93%に上昇している。

高齢者のスマートフォンの利用状況についてにみてみると、スマートフォンを「よく利用している」「ときどき利用している」と回答は、60～69歳では**73.4%**ではである。

こんなに多くの高齢者がスマートフォンを所持している！



(出典) NTTドコモ モバイル社会研究所 シニアのスマホ保有率



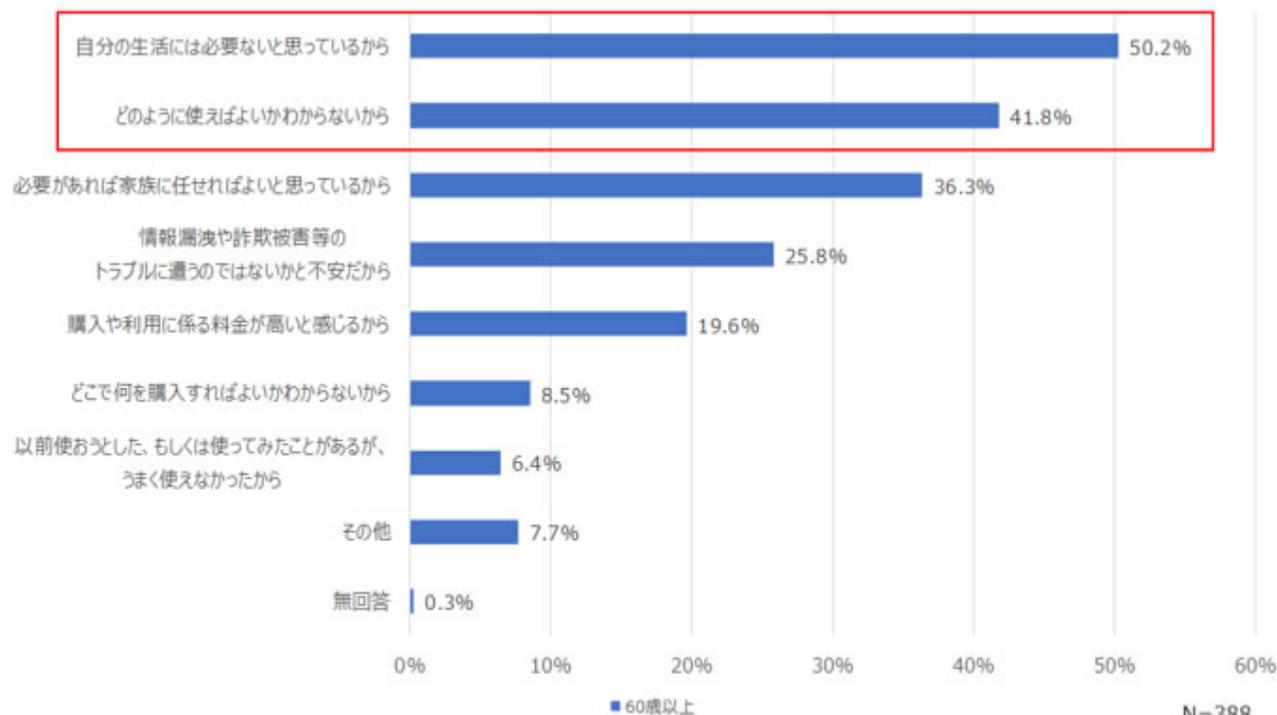
しかし、アプリの展開によって  
次のような課題も!!

## ○高齢者にスマホが普及しない理由

高齢者がデジタル機器を利用しない理由として、スマートフォンやタブレットを「ほとんど利用していない」又は「利用していない」と回答した方に尋ねたところ、「自分の生活には必要ないと思っているから」(52.3%)、「どのように使えばよいか分からないから」(41.8%)という結果であった。

このように、スマートフォンに対する**必要性を感じておらず**、また、**操作方法が分からない**、必要であれば**他人に任せればよい**と考えている高齢者が一定数存在していることが分かる。

図表 2. スマートフォンやタブレットを利用しない理由 (60歳以上)



(出典) 内閣府(2020)「情報通信機器の利活用に関する世論調査」を基に日本総研作成



# アプリの普及方法

## ●「ネクストステップ」体験型ツアー

### 《順序》

- ①「ネクストステップ」体験型ツアーの広告を高齢者の利用が多い医療機関やスーパー等に掲示し、参加者を集める。
- ②ツアーに興味をもった方々を対象に、スマートフォンやアプリの説明とツアーの流れを説明するオリエンテーションを実施。
- ③実際に「ネクストステップ」を利用して、興味のあるサロンの活動に参加するツアーを実施。



アプリの説明からサロン選択、参加までの流れを**実際に体験**してもらうことで、**アプリを身近**に感じてもらい、次回から高齢者の方自身で参加するイメージが掴める！



# 期待される効果

## 自己への影響

- 認知症予防
- 生活意欲の向上
- 生涯役に立つ健康づくり
- 新たな生きがいの創出
- 孤独・孤立の解消

## 地域への影響

- 高齢者のデジタルデバイドの緩和
- 地域内での互助の精神の養成
- 地域間同士の新たなつながりの創出
- 各地域のサロン活動の活性化



# まとめ

高齢者の孤立や地域住民の繋がりが希薄化

誰もが好きな時に興味のある活動に気軽にサロンへ参加できる  
きっかけづくりが必要

高齢者と地域サロンを繋ぐマッチングアプリ「ネクストステップ」

高齢者になっても生きがいを持ちながら地域で安心して  
暮らせる熊本市



# 参考文献

「内閣府 令和4年版高齢社会白書 第1章高齢化の状況 第3節高齢者の住宅と生活環境に関する調査」  
<https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2022/html/zenbun/index.html>

「熊本市の高齢単独世帯」 国勢調査・住民基本台帳人口をもとに作成  
<https://graphtochart.com/japan/kumamoto-shi-ratio-of-aged-single-person-households.php>

「地方厚生局 支え合い・助け合いによる高齢者の移動支援について」  
<https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/kantoshinetsu/houkatsu/000205727.pdf>

「NTTドコモ モバイル社会研究所 シニアのスマホ保有率」  
<https://www.moba-ken.jp/project/seniors/seniors20230327.html>

「令和3年版 情報通信白書 デジタル活用支援」  
<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r03/html/nd111430.html>

「第8期 くまもとはつらつプラン 熊本市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」  
UploadFileDsp.aspx (city.kumamoto.jp)

「熊本市ホームページ 実証実験 チョイソコくまもと西南」  
[https://www.city.kumamoto.jp/hpkiji/pub/detail.aspx?c\\_id=5&id=45379#danraku3](https://www.city.kumamoto.jp/hpkiji/pub/detail.aspx?c_id=5&id=45379#danraku3)

